

# KYOUSIN 共伸商会の3RとSDGsの取り組み

## 3Rの取り組み

当社は、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合の組合員(会社)として、本業の自動車リサイクル事業を通して、子どもたちと地球の未来を考えるとともに、徹底した3Rとカーボンニュートラルに取り組んでいます。

### <リデュース・リユース>

◎ 廃棄される自動車から、リユース可能な部品を生産し、整備をして販売することでゴミを減らしています。

### <リサイクル>

◎ 廃棄される自動車から、プラスチック部品の一部を破碎し、原料として販売することでゴミを減らしています。

### <サーマル・リサイクル>

◎ 廃棄される自動車から、シート部分をプレスし、サーマル燃料として販売することでゴミを減らしています。

### <カーボンニュートラル>

◎ 自動車ガラの県外破碎施設への処理委託を自社処理に変更し、輸送による年間約8.5tのCO2排出を削減。

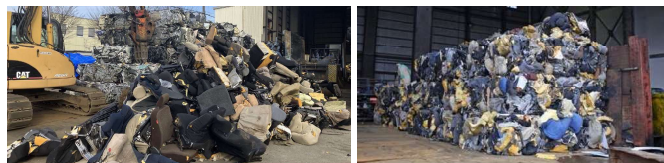
特徴① リユース部品は、月間2万点以上を生産し、約2万点の販売を行っています。



特徴② 内張やバンパーなどの廃プラスチックを専用の破碎機で破碎し、再生プラスチックの原料を生産しています。



特徴③ 条件を満たす自動車シートを取り外し、プレスすることで、サーマルリサイクル燃料として出荷しています。



※多くの自動車解体業者では、プラスチックの製品やシートは外されることなく破碎残渣として処分されています。

事務所でも、コピー用紙は両面印刷や裏紙を活用、マイボトル推奨、日用品文具は詰め替え用を使っています。



## SDGsの取り組み

### 【工場見学の受け入れ】

第1回新潟SDGsアワードの奨励賞をいただいたことをきっかけに、学校からの工場見学や職場体験の相談がおおくなり、今年から工場見学受け入れを始めました。



### 【自動車リサイクル以外でも】

今年度から、特定非営利活動法人 Lily&Marry'sの「地球の子供食堂と宿題Café」に協賛しそれと併せて、毎年の海岸清掃は「キレイミライブプロジェクト」に参加してきました。



## 共伸グループの取り組む8つのゴール

